科目名	生化学	講師	非常勤講師
履修時期	1年 後期	単位数	1
		時間	15

＜科目設定理由＞

生物の基本構造単位は細胞であり、タンパク質や多糖、脂質、核酸などの高分子有機化合物を主要な構成成分とする。人体では、多様な細胞が組み合わさって組織が構成され、様々な組織が組み合わさって器官が構成されている。私たちの健康は、各器官を構成する組織の細胞が正常に機能することで、代謝反応がバランスよく円滑に進行し、体内の恒常性が維持されることで保たれている。本科目は、生体の成り立ちとその主要構成成分である各種高分子有機化合物の性質と働き、各種代謝機構、ならびに生体内部環境の恒常性維持のしくみについて学ぶことをねらいとしている。

学習目標	生体の成り立ちと、生体を構成している基本物質に関わり、タンパク質の特性、酵素の性質と働き、糖質、脂質及びアミノ酸・タンパク質の代謝、並びに核酸の性質と働き、併せて体液中の各種成分、ホルモン及びビタミンの種類と生理作用、並びに内部環境の恒常性維持について学ぶ。
学習内容	1. 生体の成り立ちと生体分子 2. タンパク質の性質 3. 酵素の性質と働き 4. 生体内における糖質の代謝 5. 生体内における脂質の代謝 6. 生体内におけるアミノ酸及びタンパク質の代謝 7. 生体内における核酸の役割 8. 体液 9. ホルモン 10. ビタミン 11. 内部環境の恒常性(ホメオスターシス)
授業形態	講義
評価方法および評価の観点	筆記試験
テキスト	わかりやすい生化学（ヌーヴェルヒロカワ）と配布冊子
参考資料･図書	授業中に適宜提示する。
履修上の留意事項･受講条件	教科書と配布冊子を活用して予習と復習に励み、ただ覚えるだけでなく理解するように務めましょう。